

令和5年度
特別国民体育大会北海道予選会

新型コロナウイルス感染症対策

「競技・運営上の注意」
(令和5年3月18日改訂)

北海道バドミントン協会

1. 基本的な考え方

公益財団法人日本バドミントン協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」(令和5年3月10日改訂)および北海道バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」(令和5年3月18日改訂=本冊子)に準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先して実施する。

2. 会場への入場および有観客試合の実施について

- ①本大会は、**新型コロナウイルス感染症防止の徹底を図ることを前提に、有観客試合での大会実施とする。会場内への出入りについては、特に制限しない。また、前年度義務づけた「健康状態確認シート」の提出およびIDカードの着用は必要ありません。**
- ②**発熱者(37.5度以上)の入場を禁止する。**なお、体調がよくない場合(発熱・咳・倦怠感などの症状がある)、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、自主的に入場を見合わせる。
- ③会場へのすべての入場者の**マスク着用は、基本的に個人の判断とする。**(ただし、状況に応じてマスクを着用すること)

3. 会場内で使用する物品について

- ①感染拡大予防として、各所で使用する物品(消毒薬、遮蔽用具、清掃用具等)を事前に確認・準備する。
- ②出入口付近や通路およびトイレや洗面所にアルコール等の手指消毒剤を設置する。

4. 開場時間・受付について

- ①**体育館開場時間は8:00の予定です。**
- ②会場の入り口に受付を用意します。「プログラム」、「参加料領収書」、等を同封した封筒を受け取って下さい。

5. 大会会場内に関する確認事項

- ①換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を行う。
- ②密を避けるため、**組み合わせやタイムテーブルの掲示はしない。**
- ③外履きは袋に入れ自分で管理する。
- ④更衣室の使用については、施設管理者の定める基準に従う。
- ⑤食事場所は、飛沫が発生し感染リスクが高いことから、密にならないよう感染拡大防止を徹底する。
- ⑥**待機場所および観戦については、原則、指定された場所や座席(原則、地区別で指定)または距離を開けて行き、座席の移動は極力控えること。(自チーム選手が試合をしているコート付近観覧席への移動も控える。)**
- ⑦**応援は声を出さずに拍手をもって行って下さい(手拍子禁止)。鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援も禁止します。**
- ⑧**選手・監督等のチーム関係者の観客の座席は、その関係する選手・チームの座席がある付近(地区)とする。**

6. 大会本部

- ①大会本部の設置は、密を避けるように配置し、適切な運営スペースを確保する。
- ②関係者控室は、なるべく多くの部屋を確保し、密を避けるようにする。

7. 競技会場(競技スペース)及び競技関係用具類について

バドミントンの大会は体育館内で行われるため、換気については特に配慮する。

- ①遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。

- ②窓や扉の開放ができない場合は、換気の悪い密閉空間とならないよう十分な換気を行う。その際は、換気のタイミングや換気時間等を決め、事前に周知する。
- ③コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに保管する。
- ④コーチングシートは2席用意します。※チェンジエンス毎に椅子を持ち歩く必要はありません。
- ⑤インターバルボードを使用します。

8. 競技関係者及び競技中の確認事項

- ①選手は、試合時以外は必要に応じてマスクを着用する。
- ②主審、線審、得点係等は、状況に応じてマスクを着用する。(水分補給を促し、熱中症対策を講じる。)
- ③得点係は、手袋(ビニール)を必要に応じて使用する。(開催地区補助生徒の人員によっては、線審が得点係を兼ねる場合がある)
- ④選手同士や審判員との握手は行わない。
- ⑤シャトルの交換は、主審に確認の上、選手がシャトルを直接筒から取り出し、使用済みシャトルは選手が回収かごに入れる。※定期的に競技役員が確認する。
- ⑥プレーヤー同士や監督・コーチとのハイタッチ等の接触を行わない。また、ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
- ⑦汗をコート内やコートサイドに投げない。
- ⑧シングルの試合前の練習は、対戦選手同士で行う。練習球はそれぞれの選手で持ち寄ること。
- ⑨ウェアの背面文字列表示については、明瞭な文字を使用し、文字の色は上衣面の文字列表示部分の色と明確に区別できるウェアを着用すること。(ウェアの更衣をお願いする場合あり)
- ⑩敗者審判制(主審および線審2名)とします。ご協力をお願いします。

〔少年の試合の場合〕

- 主審は監督(顧問)、線審は敗者選手とします。ただし、事情により主審を担当できない場合は、開催地一般または準3級資格保有の開催地高校生(2回戦迄)で補充(担当)します。線審が不足する場合は、開催地補助生徒で補充(担当)します。

〔成年の試合の場合〕

- 主審は敗者選手、線審はそのチームで担当願います。ただし、事情により主審を担当できない場合は、開催地一般で補充(担当)します。線審が不足する場合は、開催地補助生徒で補充(担当)します。

9. 開閉会式・表彰・公式練習について

- ①開会式は簡略化した形で行い、閉会式は行わない。表彰は、随時行う。
- ②公式練習(別紙公式練習コート割当参照)および試合前練習(3分間)は、通常どおり行う。

10. その他

- ①大きな声での長時間の会話は禁止する。
- ②適宜手洗いやうがい等により予防に努める。
- ③ゴミについては、感染症拡大防止の観点から各自持ち帰り自宅で処分する。

◎新型コロナウイルス感染者数も減少傾向にあり、徐々に通常の大会に戻りつつありますが、しばらくの間は、一部防止対策を講じた上で運営して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

